

大阪の維新改革を国へ 公約を実現し、大阪並の改革を目指す

	国の現状	国でも維新改革	大阪の改革実績
議会改革	議員定数	2012年に削減約束4年かけて、10削減(衆議院のみ) → 議員定数を30%削減します 衆475▶333 参242▶169	多数派となって すぐに 20%削減 した 府議会:109▶88
	議員報酬	大震災時に一時削減(合計2年半のみ) → 議員歳費を30%削減します 月130万円▶90万円	30%削減 した
	政務調査費 文書通信交通滞在費	文書通信交通滞在費、月100万円、無税 用途非公開 → 文書通信交通滞在費など、 用途を全て公開します (維新国会議員は党HPで毎月公開中)	政務調査費を 15%削減 した[府]
公務員制度改革	公務員人件費	国・地方で25兆円 2年連続引き上げ → 国・地方人件費を5兆円削減します 25兆円▶20兆円	9,142億円から 8,493億円 に 削減した(平成19~28年)[府]
	公務員数	約30万人 5年間で714人増加 (平成23~27年) → 公務員数を30%削減すると 30万人▶21万人	31%削減 した[市] (平成17~26年)
	出資法人へ 天下り	課長級の再就職 32▶64(50%増) (平成22~26年) → 出資法人への天下りを60%削減すると 64▶27	府関係者の役員ポストを 60%削減 した 59▶25(平成21~25年)[府]
行政改革	出資法人数	234団体 (平成22~26年) → 出資法人数を64%削減すると 234団体▶84団体	72団体から 26団体 へ削減した (平成23~28年)
次世代への投資	教育予算	教育支出の対GDP比 OECD諸国の 平均より0.7%低 → 教育予算を3.7兆円増やします (他の先進国並みに、対GDP比5.7%へ)	事業ベースで 5倍 に増やした[市]
	教育改革	公立高校のみ無償化 私立は自治体任せ 大学は高額授業料で、 奨学金は貸与が主 → 幼稚園から大学まで無償化します	私立高校授業料無償化、 塾代パウチャー、 幼稚園段階的無償化を 実現した

維新は他党とここが違う

	民共	維新	自公
身を切る改革	公約では定数80減、 政権時代には議員定数を 減らせなかった 公務員給与引き上げに、 2年連続賛成	増税の前に身を切る改革 ・大阪府議会で定数109▶88、 国会でも同程度の定数削減を ・消費税増税は延期、 議員と公務員の給与を下げる ・企業・団体献金を禁止	定数削減は衆議院10減のみ 公務員給与引き上げに、2年連続賛成
憲法改正	安倍政権下では議論にも応じない 民進党は「未来志向の憲法を構想」、 共産党は「憲法改定反対」	身近な政策実現のための憲法改正 ・教育の完全無償化 ・地域主権改革 ・憲法裁判所設置	緊急事態条項を優先 国の権限を強調 国民の義務を強調
待機児童	保育士給与を月5万円増	分権と規制緩和 ・保育所は、自治体の基準で 柔軟に作れるようにする ・保育士サポーター制導入 ・私立、無認可の保育士給与の待遇改善	保育士給与を月6,000円増等
安保法制	反対ばかり、昨年の安保国会で 集団的自衛権行使の対案出さず 集団的自衛権は反対、 安保法制は廃案目指す	反対より対案 我が国周辺でのみ、集団的自衛権行使を 限定的に認める ▶憲法の範囲内で、自国を徹底して守る	地球の裏側まで集団的自衛権行使 ▶違憲の疑い、自国防衛に不安
TPP	今のTPPに反対 通常国会では中身より交渉の仕方を批判	TPP賛成 ・世界の活力を日本へ ・次世代型農業改革	コメ等の5分野で聖域付きTPP

プレス向け政策資料

おおさか維新の会ホームページはこちら



古い政治を壊す。
新しい政治を創る。

身を切る改革、維新だからできる。



おおさか維新の会
2016 参院選 マニフェスト

おおさか維新の会 2016参院選マニフェスト



身を切る改革・徹底行革

「身を切る改革」「徹底行革」を、維新の手で!

国民の信頼がなければ、既得権を打破して新たな財源を生むことができない。ネット時代に今の議員数は多すぎる。現業の地方公務員の給与が高すぎる。

国会議員の定数・歳費の3割削減、文通費(月100万円)の用途公開 | 18歳から被選挙権付与、スマホ投票(ネット投票)の導入 | 国・地方の公務員総人件費を2割(5兆円)削減 等

大阪での改革実績がある、おおさか維新の会だからこそ
「身を切る改革」「徹底行革」を断行できる!

憲法改正

身近で切実な「憲法改正」を、維新の手で!

戦後70年を経て、時代に合った憲法に手直ししていくことは当然。身近で切実なテーマについて改正を發議、国民投票に付していく。

能力を伸ばすチャンスに平等にする必要 ⇒ **教育無償化** | 全国一律の規制は不合理(待機児童、大震災対応) ⇒ **統治機構改革** | 昨年の安保国会の不毛な議論は繰り返さない ⇒ **憲法裁判所の設置**

憲法問題から逃げない、おおさか維新の会だからこそ
「憲法改正」を断行できる!

外交・安全保障

「現実的な外交・安全保障政策」を、維新の手で!

世界の活力を取り込むため、自由貿易圏拡大。日米チームワークの防衛力を強める一方、地球の裏側まで行かないバランス感覚が必要。

TPPに賛成。将来は、アジア太平洋自由貿易圏の実現を目指す | 集団的自衛権行使の要件を厳格化。日本周辺の同盟国軍に限定 | 普天間基地の負担軽減と日米地位協定の見直し 等

何でも反対の野党ではない、おおさか維新の会だからこそ
「現実的な外交・安全保障政策」を実行できる!

新しい時代を拓く「維新ノミクス」

「一極集中打破」を、維新の手で!

東京一極集中で、地方は経済衰退と人口減少。災害対策上も危険。まず東京・大阪の二極を実現、次いで、多極分散型国家へ。

首都・副首都法を制定、大阪都構想 | 地方出先機関の改革、道州制 | 原発再稼働責任法案 等

「既得権と戦う成長戦略」を、維新の手で!

規制で守られた補助金漬けの古い業界や団体が、新規参入や競争を阻み、税金を吸い上げて、国の活力を奪っている。

景気の現状に鑑み、来年4月の消費税増税は凍結 | 競争政策を強化し、医療、農業、観光といった産業を振興 | 労働時間規制を見直し、多様な働き方を導入 等

「人材を育てる改革」を、維新の手で!

貧困家庭の増加などによる教育機会の不平等。いじめや自殺の問題が絶えない。働く父母達は待機児童問題で困っている。

憲法で教育を無償化。国に予算措置と立法を義務付け | パウチャー導入により地域の創意工夫でサービスを多様化 | 保育所は自治体の基準で柔軟に設置 等

忘れ去られた「社会保障改革」を、維新の手で!

若者は、自分の将来の年金が大丈夫か、不安に思っている。高齢者は、生きがいをもって働き続ける場所がない。

公的年金は、払い損のない積立方式へ移行 | シニア向け労働法制を整備 | 医療法人、社会福祉法人等の法人制度改革 等

徹底した競争政策と真に必要な人への支援をめざす、
おおさか維新の会だからこそ
多様で豊かな経済社会が実現できる!